

# かみ やくそく 神さまとヤコブの約束

創世記 27:41-28:22



1. ヤコブはどのようにして家族をはなれて、ひとりで旅立たなくてははいけなかったのでしょうか？

2. 下線を引いた部分が、間違っていたら正しく直してください（11-13節）。

ヤコブは ひざ を枕にして、夜を明かそうとしていた。そのうちに、彼は 夢 をみた。  
一つの ジャングルジム が地に向けて立てられている。その頂は 天 に届き、見よ、  
サル が、それを 上り下り している。すると 主 が彼のそば立っておられた。

3. 神さまがヤコブに約束してくださったことについて、正しいと思うものに○、間違っていると思うものに×をしてね（13-14節）。

- ( ) ヤコブの子孫がたくさんふえる
- ( ) 時々にはヤコブと一緒にいてくださる
- ( ) どこへ行っても必ず守る
- ( ) まじめにがんばっている間は見捨てない
- ( ) 必ずふるさとに帰れるようにしてくれる
- ( ) どんなことがあっても見捨てない

4. ヤコブが家族とはなれて、不安とさびしさのどん底にいたとき、神さまはヤコブに語りかけてくださいました。神さまは、あんなに悪いことをしたヤコブさえも、祝福してくださるのです。

A. 神さまは、どんな人を、愛し、守り、祝福してくださるのだと思いますか？

B. 神さまは、どんなとき、わたしたちとともにいてくださると思いますか？